こうえきしやだんほうじん
公益社団法人
とうどうおんがくかいとくしまなかしぶ
当道音楽会徳島中支部

昭和42年入会

◆設立（昭和10年）

盲目であった梶原政子が、昭和初期に徳島支部を設立しました。昭和51年、梶原政子に師事していた菊村華子が支部長に就任し平成7年8月、88歳の天寿を全うするまで務めました。

その後、徳島中支部と徳島南支部に分かれ、徳島中支部は菊村弘子が支部長を務めました。

◆代表者

かじはらまさこ
梶原政子
きくむらはなこ
菊村華子（昭和51年～平成7年）

きくむらひろこ
菊村弘子（平成7年～平成30年）

しまもときくほ
島本菊保（平成30年9月～現在）

◆邦楽大会出演の記録

第1回「吾妻獅子」「最中の月」
以上「当道音楽会」
第3回「明治松竹梅」
第5回「湖上の舟遊」
第6回「富士」
以上「当道音楽会徳島支部」
第15回「北海民謡調」
以上「当道音楽会徳島県支部」
第19回「昭和松竹梅」
第22回「楓の花」「若みどり」
第25回「昭和松竹梅」
第27回「三段峡」
以上「当道音楽会木内社中」
第28回「三つの民謡調」
以上「当道音楽会徳島中支部」
第31回「かごめの主題による箏四重奏曲」「美吉野」
第32回「摩周湖の幻想」
第33回「秋の曲」
第34回「黒田節による幻想曲」
第36回「末の契」
第37回「組曲四季彩」
第38回「小島田の里」
第39回「八千代獅子編曲」
第40回「四国路」
第41回「せせらぎの賦」
第42回「秋の風土記」
第43回「誓星 ―きらめく光に―」
第44回「月の灯りの下で」
第45回「紅の魔方陣」
第46回「不思議見聞録」
第47回「篝火」
第50回「六段の調」

◆会派について

（公社）当道音楽会は、室町初期に明石覚一検校が創始したという盲人の座に起源を発し、もともと盲人社会の団体を「当道」と名付けました。

明治維新により、公認されてきた当道の制度は廃止されましたが、明治38年（１９０５）、箏・三絃を職とする全国団体として本会の前身である「当道音楽会」が菊原琴治、初代菊田歌雄らによって設立されました。

その後、盲人のみならず女性の教養として、箏・三絃は普及・発展を遂げ、昭和37年（１９６２）、文部省より我が国邦楽界として、唯一、社団法人の認可を受けました。

又、平成23年3月29日（登記4月1日付）

には、わが国の伝統文化の維持継承をはかる団体であることに公益性を認められ、内閣府より公益社団法人の認定を受けました。　現在、全国24支部、約三千名の会員数を擁し、毎年、演奏会や講習会など、幅広く活動を展開しております。

菊原初子師

当道音楽会会長であり、菊原本流の後継者であった亡き菊原初子師を偲んで…。手をかざして、にこやかに語りかけられる菊原初子会長のお元気な頃のお姿。地歌の人間国宝として尽力された師は、平成13年9月12日、一〇二歳でなくなられた。

http://todo-ongakukai・jp/about/history・html

（当道音楽会公式ＨＰより）

◆稽古場

徳島市助任本町６丁目（日枝神社）
毎週日曜日午前10時半～

「菊村華子師　追悼箏曲演奏会」

平成3年11月4日「第19回当道音楽会徳島県支部箏曲演奏会」ヨンデンプラザ徳島

〔島本菊保〕